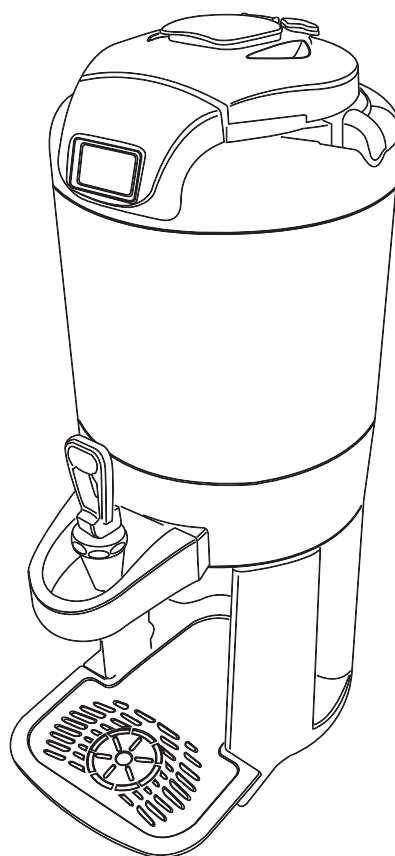
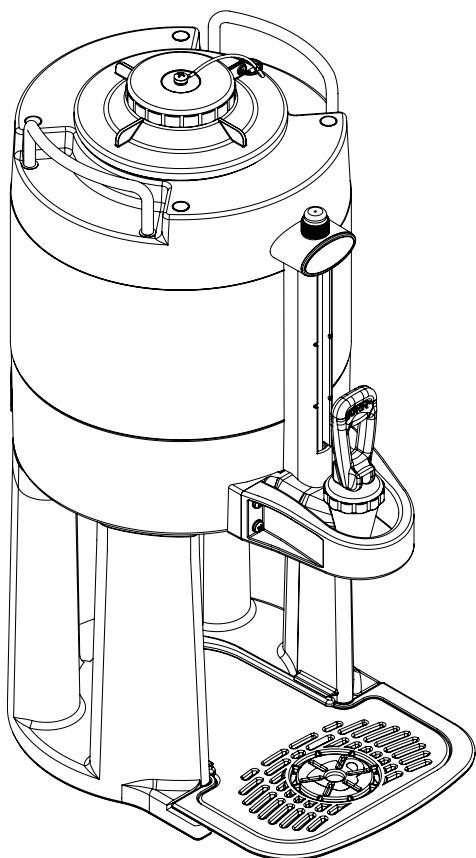


サーモフレッシュサーバー

TF SERVER スタンダード

TF SERVER デジタル

取扱い説明書



目次

	頁
●安全上の注意	1
●各部の名称と日々の清掃	2
●仕様	2
●使いかた TF SERVER スタンダードの場合	3-4
●使いかた TF SERVER デジタルの場合	5
●デジタルモニターの見方	6
●保証書	表紙裏

このたびは BUNN (バン) TF SERVER をお選びいただき、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

安全上の注意

ご使用になる前にこの安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。

- 倒したり、落したり、ぶつけたり、強い振動衝撃を加えない
ヤケド・破損・飲料物がこぼれるおそれがあります。
-

- 傾けたり、横置きにしない
飲料物がこぼれて、ヤケドのおそれがあります。
-

- コンロやストーブなど、火気の近くや、直射日光の当たる場所では使わない
ヤケド・変形・変色の原因になります。
-

- 不安定な場所の上では使わない
転倒して、ヤケド・けが・傷のおそれがあります。
-

- 車などに乗せて移動しない
ヤケド・破損・飲料物がこぼれるおそれがあります。
-

- 最大目盛りを超えて、飲料物を入れない
入れすぎると、上ふたをしめるときに飲料物があふれて、ヤケドのおそれがあります。
-

- 注ぎ口に顔を近づけた状態で、レバーを引かない
飲料物が勢いよく出て、ヤケドのおそれがあります。
-

- 上ふたを確実にしめる
傾いたり、転倒した場合、飲料物がこぼれて、ヤケドのおそれがあります。
-

- ドライアイス・炭酸飲料は入れない
内圧が上がり、上せんが開かなかったり、飲料物が吹き出したりするおそれがあります。
-

- 牛乳・乳飲料・果汁などは入れない
腐敗・変質のおそれがあります。
-

- コーヒーを入れて使う場合など、ミルク・砂糖を入れない
腐敗・変質や目づまりのおそれがあります。
-

- みそ汁・スープなどは入れない
腐敗・変質や目づまりのおそれがあります。
-

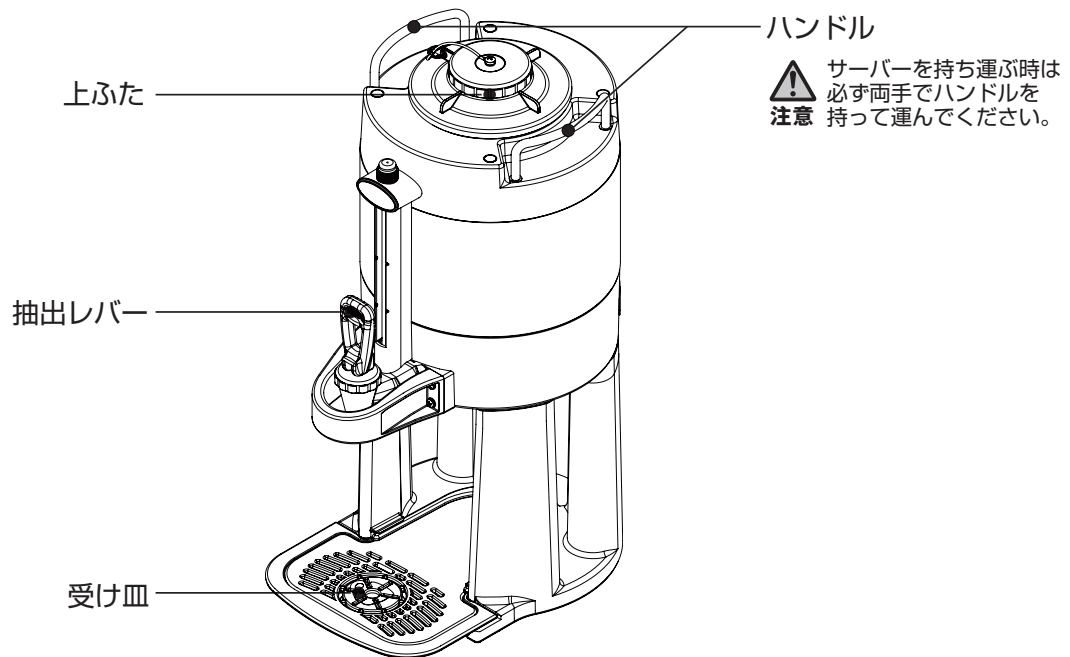
- 氷を入れる場合は飲料物を入れてから小さく砕いて入れる
容器破損のおそれがあります。
-

- 氷を入れた場合、本体を強く揺らさない
容器破損のおそれがあります。
-

- 修理や分解はしない
故障や事故の原因になります。
-

各部の名称と日々の清掃

●ご使用前に以下の名称を確認してしてください。



●製品を清潔に保つため、毎日必ず行ってください。

1 上ふたを取り外し、お湯をタンクが満タンなるまで入れて 1 分間浸け置きしてください。抽出レバーを引いてお湯を出してタンクを空にしてください。

2 新鮮な水でタンク内をよくすすいでください。

3 受け皿にたまった飲料物を捨て水洗いしてください。

※汚れがひどい場合は、コーヒーポットクリーナー DPL-900 を使用してください。

(使用する分量は、水 5 : 洗剤 1 を目安に調節してください。)

※ TF SERVER デジタルを清掃する場合、モニター部分には水をかけないでください。

コーヒーポットクリーナー
DPL-900



商品コード : 885268

商品のお求めは、営業担当まで

仕様

サーモフレッシュサーバー スタンダード

寸法	W235×D330×H578
重量	6.5kg
満水容量	5.7 ℓ

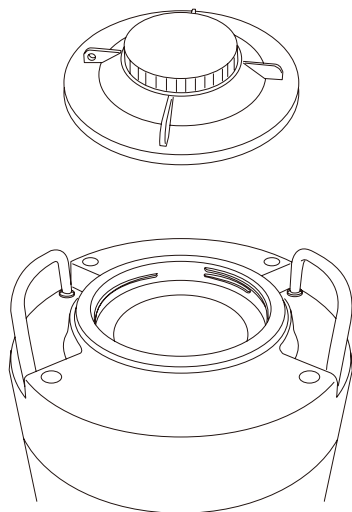
サーモフレッシュサーバー デジタル

寸法	W235×D330×H578
重量	6.6kg
満水容量	5.7 ℓ

使いかた TF SERVER スタンドードの場合

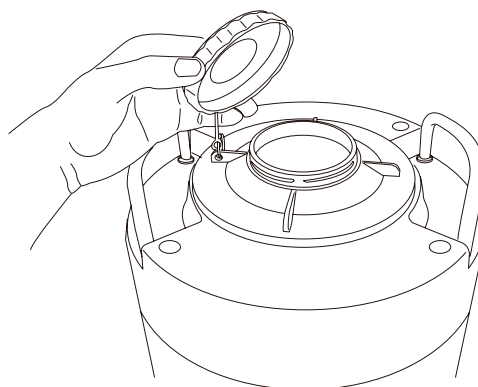
1 上ふたをはずす

ヤカンなどで飲料物を入れる場合



上ふたを取り外す。

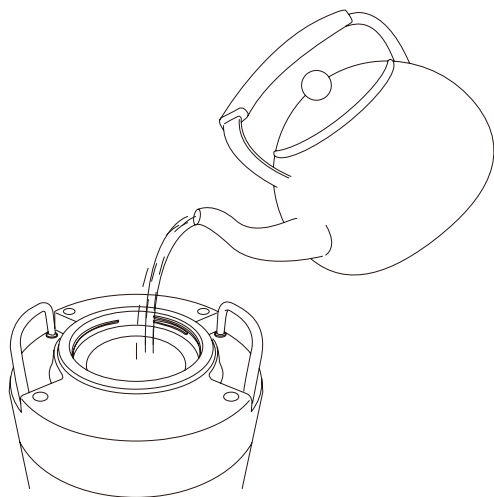
コーヒーマシンでドリップする場合



上ふたのてっぺんについてるふたを取り外す。

2 飲料物を入れる

ヤカンなどで飲料物を入れる場合



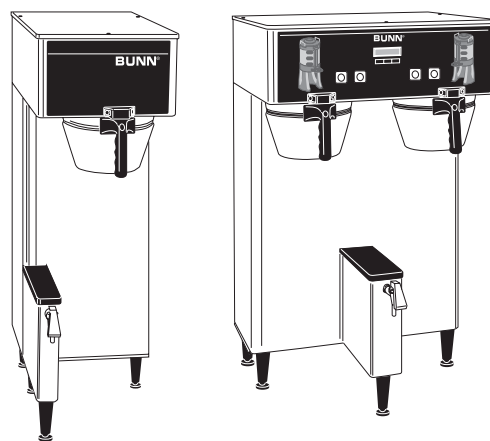
タンクの外に飲料物がこぼれないよう慎重にタンク内に飲料物を入れる。



注意

タンク内最大容量は 5.7ℓ です。
それ以上飲料物を入れないでください。
飲料物があふれてヤケド・故障の原因になります。

コーヒーマシンでドリップする場合



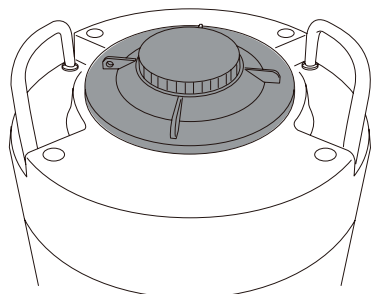
TF SERVER の高さに適したコーヒーマシンを使用する。

TF SERVER に適したコーヒーマシン

- BUNN (バン) シングル DBC-TF
- BUNN (バン) デュアル DBC-TF

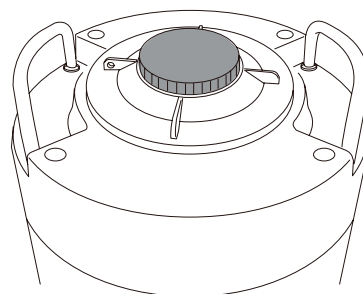
3 上ふたをしめる

ヤカンなどで飲料物を入れた場合



上ふたをしめる。
上ふたのてっぺんについているふた
もしまっているか確認する。

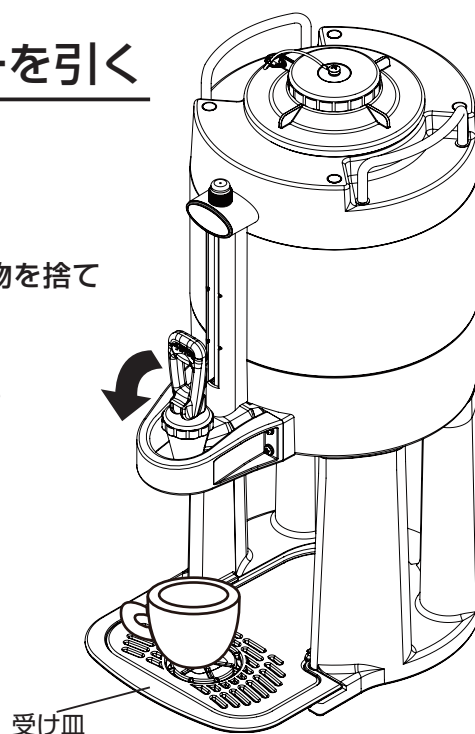
コーヒーマシンでドリップした場合



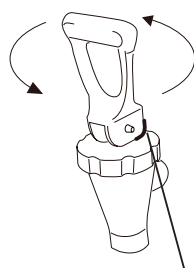
上ふたのてっぺんについているふた
をしめる。
上ふたもしまっているか確認する。

4 カップを抽出口の下におき、抽出レバーを引く

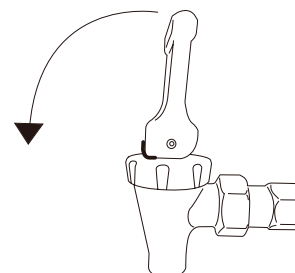
- 抽出レバーを引いている間、飲料物が出ます。
- 受け皿に飲料物がこぼれたときは受け皿を取り外して飲料物を捨ててください。
- 背の低いカップを使用する場合、飛び散りにご注意ください。



抽出レバーを給湯状態
で固定する方法



角になってる方を前にする。

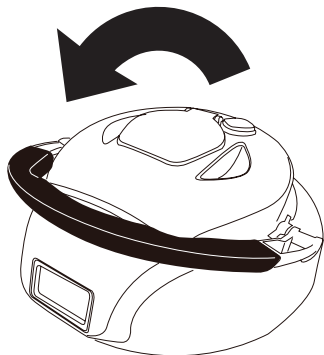


抽出レバーを引くとその状態で
固定されます。

使いかた TF SERVER デジタルの場合

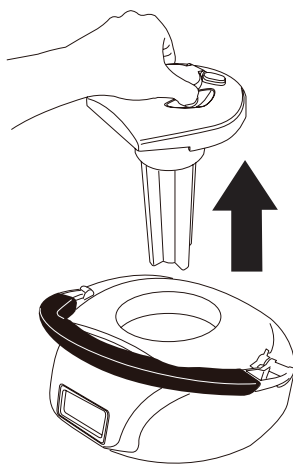
1 上ふたをはずす

ヤカンなどで飲料物を入れる場合

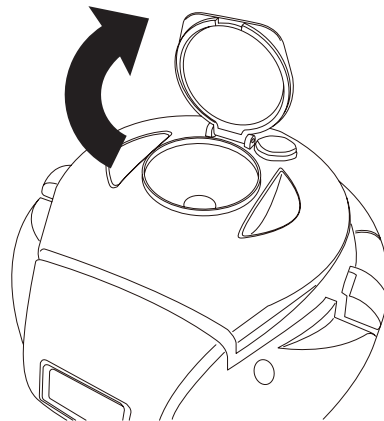


サーバーの持ち手を左図のように回転させる。

サーバーのつまみを持って、上ふたを持ち上げる。



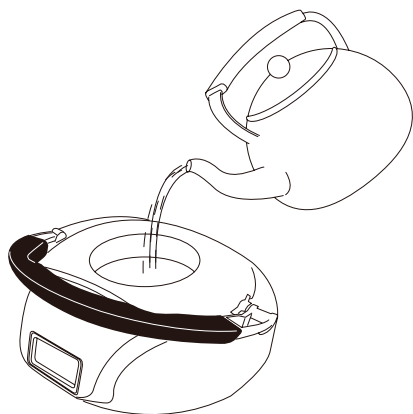
コーヒーマシンでドリップする場合



上ふたのてっぺんにあるフタだけを開ける。

2 飲料物を入れる

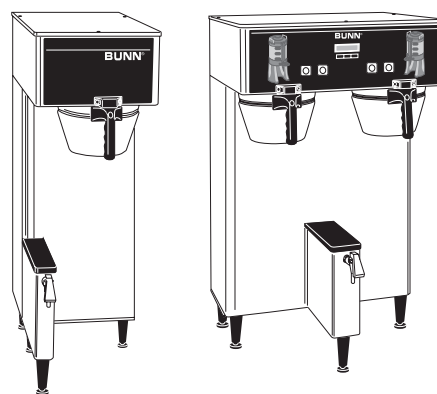
ヤカンなどで飲料物を入れる場合



タンクの外に飲料物がこぼれないよう慎重にタンク内に飲料物を入れる。

※タンク内に 5.7ℓ 以上飲料物を入れないでください。
飲料物があふれて、ヤケド・故障の原因になります。

コーヒーマシンでドリップする場合



TF SERVER の高さに適したコーヒーマシンを使用する。

TF SERVER に適したコーヒーマシン

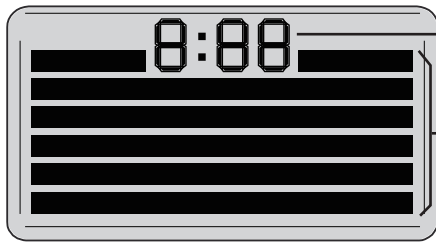
- BUNN (バン) シングル DBC-TF
- BUNN (バン) デュアル DBC-TF

3 上ふたをしめる

- “1 上ふたをはずす” と逆の手順を行って上ふたをしめてください。

デジタルモニターの見方

モニターの名称



タイマー

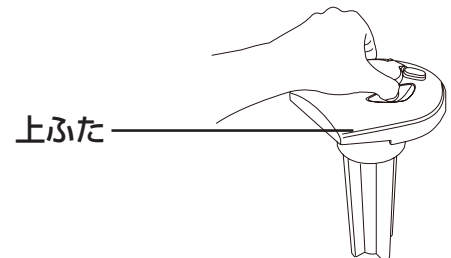
タンク容量カウンター

デジタルモニターの見方

- タンクに飲料物を入れると自動的にモニターがつきます。
- タイマーは、飲料物を入れ、モニターがついてから計測が開始されます。最大 4 時間計測できます。
- タンク容量カウンターは、タンク内の飲料物の容量を表しています。カウンターは最大 6 本表示されます。
- タンクの最大容量は 5.7 ℓ です。それ以上タンクに飲料物を入れないでください。

タイマーのリセット方法

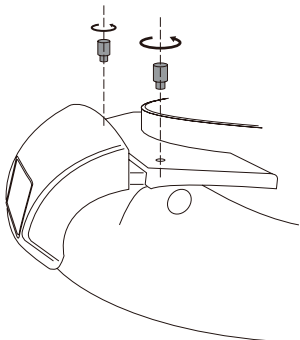
- タイマー表示が消えるまで上ふたを外してください。タイマー表示が消えてから上ふたを取り付けるとタイマーがリセットされます。



電池交換方法

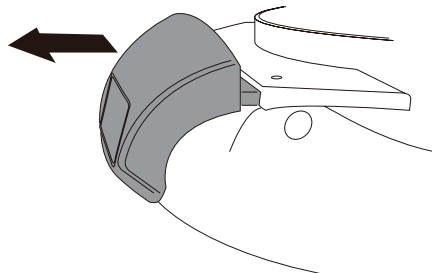
- モニターに~~4~~マークが表示されましたら電池を交換してください。
交換に必要な電池は、単 4 電池 4 本です。

1



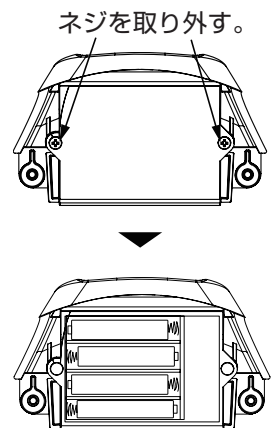
上ふたを取り、上図のようにネジを反時計回りに回して取り外す。

2



ネジを取り外したら、モニター部分を矢印の方向に引き出す。

3



ネジを取り外す。

電池を入れ替える。

製品保証書

型 式	サーモフレッシュサーバー スタンダード / デジタル	機番	保証期間
お 客 様	お名前 様		お買上げ日より 1 年
	ご住所 〒		お買 上 げ 日
	電話 () ー		* 年 月 日
* 販売店名			
住所			
電話 () ー			

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。
ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡してください。

無 料 修 理 規 定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
(ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
(ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
3. この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後7年です。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキ-フ-ヒ-マシン 株式会社

本 社	〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番	TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777
東京本部		
広 域 営 業 部	〒105-0004 東京都港区新橋6丁目1-11 Daiwa御成門ビル	TEL(03)5400-3483 FAX(03)5400-5724

営業所			
札 幌 営 業 所	〒004-0005 札幌市厚別区厚別東五条1丁目4番26号	TEL(011)898-3636 FAX(011)897-1467	
東京営業所 / 東京ショールーム	〒105-0004 東京都港区新橋6丁目1-11 Daiwa御成門ビル	TEL(03)5400-5720 FAX(03)5400-5723	
名古屋営業所 / 名古屋ショールーム	〒451-0046 名古屋市西区牛島町5番4号	TEL(052)587-7678 FAX(052)587-7677	
大阪営業所 / 大阪ショールーム	〒537-0001 大阪市東成区深江北3丁目5番7号	TEL(06)4259-2655 FAX(06)4259-2660	
福岡営業所	〒813-0062 福岡市東区松島6丁目2-1	TEL(092)292-0335 FAX(092)292-0356	
福岡ショールーム	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目9-3 博多駅前シティビル	TEL(092)292-0335 FAX(092)292-0356	